

JAしまねひより

2024

6

June
Vol.99

SNSで旬な情報を投稿しています



YouTube



Instagram



LINE



Facebook



6月は
牛乳月間!

特集 知ってる? 牛乳の豆知識



来月の
外勤日は **7月20日(土)**

みーつけた
しまねのファーマーズ
Shimane farmers

松本 貴之さん
[西いわみ地区本部]



JALしまね 出雲地区本部版

みーつけた

Shimane farmers しまねのファーマーズ

まつもと たかゆき
松本 貴之さん(44歳)

今月は西いわみ地区本部。益田市飯田町でメロンの生産に取り組む松本貴之さんにお話を伺いました。



アムスメロンを手に笑顔を見せる松本さん

50年を超えて続くメロンの一大産地

益田市は島根県内最大のメロンの産地。県内産のアムスメロンの90%以上がこの地から出荷されています。同市の作り手たちのチャレンジが始まったのは1973年。JASしまね益田メロン部会副部会長兼技術部長を務める松本貴之さんは「私の祖父も当時メロン栽培に着手した一人。繊細な作物で大変手がかかるため、あまり長くは続けられないだろうと思っていました」と語ります。

松本さんはメロン農家を継いで約20年。少しずつ

作付け面積を増やしながら、初夏に収穫するアムスメロンのハウスは40アール、夏・秋作のアールスメロンは25アールとなっています。就農して10年ほど経ったころ、農業の師でもあった父親が体調を崩し、その5年後に急逝。「うちのメロン栽培の中心は父で、私はサブ的な役割をしながら学んでいるところでした。そのため技術継承が不十分で、父がいなくなってしまうのは失敗が続く、非常に困りました」と松本さんは当時を振り返ります。そんな時に助けてくれたのがメロン部会のみなさんでした。苗の育て方や水やりのコツなどを快く教えてくれたそうです。松本さんは「土地ごとに土の質や水はけが全く違うので、教えていただいたことをどのように自分の農地で活かすのか、試行錯誤が続きました。おかげさまで今ようやく質の良いメロンが作れるようになり、楽しくなってきたところですよ」と話しました。

暑さと闘い、 美しい網目と模様を育てる

春作のメロン栽培は真冬から始まります。1月下旬に種を蒔いて苗を育て、2月中旬から3月中旬にかけてハウスに植え付けます。4月に入り花が咲き始めるとミツバチをハウス内に放ち受粉を促進。ついた実は優良なものを1つの苗につき2つだけ残し



アールスメロンの花摘み

て摘果します。開花時期から25日ほど経つと実が太り、美しい網目模様になります。

ハウス内は高温多湿になり、まるでサウナのよう。実を大きく育てる時期の湿度はなんと90%以上。汗だくになりながら作業をします。

朝は高温多湿の環境にし、昼前から徐々にハウス内に風を通して実を乾燥させます。これを連日繰り返すことにより、メロンの肌に美しく細かい網目が広



網目模様が出てきたアムスメロン

「やるなら一番綺麗なメロンを作りたいんです」と松本さん。その努力が実り、昨年、毎年メロン部会で行う反収あたりの成績が最も優秀な生産者に贈られる優績者表彰で、部会初となる単年度における3部門（アムスメロン、夏作・秋作アールスメロン）全て受賞するという栄誉に輝きました。今年の出来を聞いてみると、「気温が急に上がり夜でも暖かく、雨も多い。昨年よりも網目が入りにくい年になりそうです。とはいえ妥協はしたくないので、できる限り綺麗なメロンを仕上げようと励んでいます」と話しました。

新しい挑戦を続け、メロン産地を未来につなげる

20年かけ、高く評価される良質なメロンを作れるようになった松本さん。「農家としてはまだ若手と言われますが、これからは育成に力を入れたいです。50年続いた益田のメロンが100周年を目指して持続していくため、次の世代に技術を伝えなければいけません」と松本さんは話します。

明け方から日没後まで作業があり、ハウス内は暑く、湿度コントロールや実の状態の見極めなど繊細さも求められるのがメロン栽培。「メロンができれば大抵の作物はできる」といわれるほど難しい作物です。新規参入を促進するにはハードルを下げることも大切になってきます。松本さんは「少しでも負担が軽減できれば、若い人も挑戦しやすくなるはず。部会に参加している農家は20年前は120軒ぐらいありましたが、今は半分近くまで減りました。地域の農家が生き残っていくためには、新しい技術や機器を試し良いものをシェアしていくことも大切です」と話しました。



アプリによる自動給水システムを試験的に導入しているハウス



メロン産地を未来につなげるため新たな挑戦を続ける松本さん

があれば他の農家にも紹介したいと考えています。若い世代を育て、持続可能な農業の環境を整え、仲間と手を取り合って産地を支える。そんな志を胸に、益田のメロンを未来に繋げる取り組みをスタートさせています。

プチっと情報!

松本家での楽しみ方

アムスメロンは切ってそのまま食べるのが一番おいしいのですが、松本家ではちょっと贅沢なメロンシェイクも楽しんでいます。冷凍した果肉と牛乳をミキサーで攪拌。益田市産のアムスメロンは味が濃厚なので、砂糖や蜂蜜なしで上品な甘さに仕上がるそうです😊✨

西いわみ地区本部管内では5月29日からアムスメロンの出荷が始まりました。初出荷の様子をYouTubeで配信中です!



6月は
牛乳月間

知ってる？ 牛乳の豆知識



現在、島根県内では65戸の酪農家が、皆さんに安全・安心な牛乳を届けるため日々奮闘しています🔥地元産の牛乳や乳製品を飲んで食べることが、そんな酪農家の皆さんを応援することに繋がります🌟今月は「牛乳月間」ということで、日常生活に取り入れたいかなるような牛乳の豆知識をちょっぴり紹介いたします！

そもそも牛乳にはこんな特徴が…！



牛乳は生命維持のため不可欠な三大栄養素である「たんぱく質」「脂質」「炭水化物」に加え、日本人の食生活に不足しがちなカルシウムなどの「ミネラル」や「ビタミンA」「ビタミンB₂」などを豊富に含んでいます。最近の調査によると、こんな効果もあることがわかっています。

高血圧を予防

メタボリックシンドロームのリスク低減

健康寿命が長くなる

骨や歯、筋肉の健康を保つ

食後の血糖値の上昇が緩やかな低GI食品

牛乳にまつわる豆知識 ①

筋肉づくりにぴったり

牛乳には筋肉をつくる上で重要なアミノ酸の豊富なたんぱく質が含まれるため、筋力の維持や向上など、身体づくりのサポートに最適！筋肉をつける上で効果的なのは、運動後にできるだけ早くたんぱく質をとること。牛乳のたんぱく質は大豆のたんぱく質と比べて、体内で筋肉をつくるスピードが上がりやすく、効果もより長く続きます。運動部で活動する子どもや日常的に運動をする方には「運動後の牛乳」がぴったりなのです！



牛乳にまつわる豆知識 ②

熱中症予防の強い味方

今年の夏も猛暑が予想される中、心配なのが熱中症🌡️暑さに強い身体をつくるためには、夏到来前の5～6月に「やや暑い環境」で「ややきつい」と感じる運動を1日15～30分間実施してみしましょう。加えて、運動直後にたんぱく質と糖質を多く含む牛乳を摂取すると、体温調節のカギとなる血液量が増加して熱中症リスクを効果的に下げることができます！



牛乳にまつわる豆知識 ③

乳和食でおいしく減塩

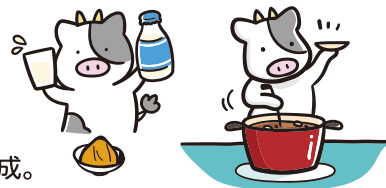
「乳和食」とは、味噌や醤油などの調味料に牛乳（成分無調整牛乳）を組み合わせることで、風味を損なわずに食塩やだしを減らしておいしく和食を食べてもらう調理法のこと。和食は米飯を主食に、主菜や副菜に魚介・野菜類を多く使い脂肪分も少ないことから健康的な食事と考えられていますが、食塩の摂取量が増えてしまう、カルシウムが不足しがちになるという側面もあります。そこを補うのが牛乳の持つ「カルシウム」と「旨味・コク」なのです！

たとえば… 「ミルクみそ」を使って減塩みそ汁

ステップ① いつも使う半分の分量の味噌を準備。

ステップ② 味噌と同量の牛乳を混ぜ合わせた「ミルクみそ」を作る。

ステップ③ 具材を煮立て、火を止めてからミルクみそを最後に入れて完成。



※一般社団法人「ミルク」ウェブサイトより



などなど、牛乳を飲む・使うことで身体に良いことがたくさんあります🌟ぜひこの機会に取り入れてみてはいかがでしょうか😊🌟

J Aしまねの石川寿樹組合長ら本店常勤理事は、J A自己改革の一環として、地域の担い手・大型農業法人・集落営農組織等を訪問し、今後のJ A運営に反映させるため各所で組合員の皆さまの貴重なご意見・ご要望を伺っています。



現場の声を
もっと聞きたい

組合長が行く!



今回の
訪問先

- J Aしまねやすぎ地区本部管内
- 株式会社LPCベジタリアファーム
- 農事組合法人のきの郷
- 農事組合法人福の郷下山佐
- 池田佳奈さん



巡回の様子を収めた
動画はコチラから

農 事組合法人福の郷下山佐は、令和3年に設立。安

化し、水稲や飼料用米、大豆、イチゴ、ブドウなどを栽培。また、県立農林大学校の研修生受け入れなど担い手育成にも積極的に取り組まれています。同法人の河津一行組合長は「米の飯単価が分かるのが夏頃のため、費用の見通しが立たず不安がある」と米価支払いの仕組みについて要望された他、J Aしまね経営コンサルティンク事業で明確になった課題解決に向けての取り組み、将来を見据えた人づくりなどについてお話をいただきました。

株 式会社LPCベジタリアファームは、平成29年に株式会社農の郷として設立。現在はイチゴ30aとミニトマト15aを栽培し、観光農園も展開しています。同社総務課の遠藤隆宏課長とは、今後イチゴ栽培を90aまで拡大することや規模拡大に伴う体制整備、栽培品種などについて意見を交わしました。遠藤課長は「イチゴ狩りの年間来場者1万8000人を目標に取り組み、安来市の交流人口を増やしていきたい」と今後の展望を話しました。



のきの郷のイチゴハウスで河津組合長（前列左から3番目）と石川組合長（前列左から4番目）ら



遠藤課長から栽培する「紅ほっぺ」「よつぼし」「かおり野」の特徴について説明いただきました



池田さんが栽培するイチゴとイチゴサンド

池田さんが栽培するイチゴとイチゴサンド

池 田佳奈さんは、大阪からターニンし令和2年に就農。現在はハウス3棟でイチゴ「紅ほっぺ」「章姫」を栽培しています。「栽培したイチゴがお客様の口に入る最終段階まで見届けたい」という思いからカフェ「苺やkirito」も運営。池田さんにはハウスを案内いただきながら、ターニン就農した経緯や当J A担い手支援センターでの農業研修、来年に向けてハウスを2棟増設することなどをお話いただきました。



池田さん（前列左から3番目）が経営するカフェ「苺やkirito」の前で石川組合長（前列左から2番目）ら



福の郷下山佐のタマネギ園で池田組合長（前列左から4番目）と石川組合長（前列左から3番目）ら

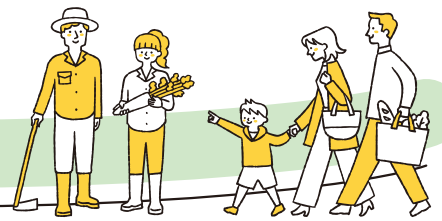
組合長から一言



今回は、やすぎ地区本部管内の株式会社LPCベジタリアファーム（宙づり式ベッド施設によるイチゴ栽培）、2回目の訪問となった農事組合法人のきの郷（水稲を中心にブドウやイチゴなどを栽培）、農事組合法人福の郷下山佐、池田佳奈さん（イチゴ栽培と加工、カフェ「苺やkirito」運営）を訪問した。このうち、農事組合法人福の郷下山佐について触れてみたい。池田義夫組合長によると、同法人は令和3年に設立され、圃場整備事業により約13ヘクタールを集積。現在、水稲を中心に飼料用米やタマネギを栽培されている。特にタマネギについては40アールで栽培し、定植や収穫に当J Aが貸し出している機械を利用しているとのこと。また、当J Aに対する要望としては、法人の経営指導をさらに強化してほしいとのことであった。

組合長より一言
河鹿鳴く
山佐の郷を
去りがたし





topics 1

島根県農協青年組織協議会が第70回通常総会を開催



あいさつをする古川会長

島根県農協青年組織協議会は4月25日、出雲市のJAしまね出雲地区本部で第70回通常総会を開きました。来賓や部員ら54人が参加し、2023年度活動報告・収支決算や2024年度基本方針・活動計画など全4議案を承認しました。

2024年度は、ポリシーブック（政策集）を活用した要請活動や各組織純増1人を目標に、JA新規採用職員研修、島根県立農林大学校の講師対応による加入促進、青年組織の意見反映を目指したJA役職員との意見交換の充実などに取り組むことを確認しました。また、創立70周年を節目に、記念事業の実行委員会を設置し準備を進めています。

同協議会の古川敬会長は「農業や農政にとって大変厳しい時代となった。まだまだ各地の問題や課題がたくさんあると思うが、本年度も引き続き、県青協の活動に一生懸命取り組んでいく」と意気込みました。

topics 2

JAしまね女性部が第7回通常総会を開催



開会のあいさつをする高橋部長

JAしまね女性部は4月26日、出雲市のラピタウェディングパレスで第7回通常総会を開きました。2023年度活動報告や収支決算、2024年度活動計画などの全4議案を承認しました。

2024年度はJA女性組織3カ年計画「JA女性 想いをひとつにかなえよう」の実践最終年度。総会ではより一層、女性部一丸となって活動することを確認しました。

新たな取り組みとして、世代や地域を超え県内女性部同士のつながりを強化することを目的にフレッシュミズ部会との合同イベントを企画。また、子ども食堂やフードバンクなどへ寄贈する「米一握り運動」やJA役員との意見交換会を通じたJA運営参加、国消国産に関する学習も継続し取り組みます。

当JA女性部の高橋美佐子部長は「JAとともに地域に必要とされる存在になるよう私たちにできる取り組みを継続し、食と農や地域活

性化、仲間づくりの活動を進めていきたいと思います」と呼びかけました。

総会後は、当JAいわみ中央女性部の宮本美保子さんが「次世代に伝えたい干し大根」と題し女性組織活動を発表。また、NPO法人フードバンクしまねあったか元気便から大木理之事務局長を講師に迎え、同法人の取り組みや県内に支援を必要とする子どもが多くいることなどを聴きました。

topics 3

「島根たまねぎ」出荷始まる！



JAしまねは5月18日、出雲市斐川町の当JA広域玉葱調製保管施設で「島根たまねぎ」の出荷を始めました。初日は「七宝早生7号」約10トンを選果。本年産は出荷量2200トン进行計画し、9月上旬頃まで出荷が続きます。



タマネギを選果するスタッフら

初出荷の様子を
Youtubeで配信中!



本年産は9地区本部で約50ヘクタールで栽培し、6月中旬頃から出荷ピークを迎える予定です。当JAの担当者は「資材が高騰しているため、再生産価格を意識した販売をしていきたい」と話しました。

タマネギの県産地産地化を目指す当JAは、主産地の同町に県内全域のタマネギ調製保管拠点として令和4年度に同施設を建設。当JAが品質維持・出荷調製を請け負い生産者の作業負担減や各市場へ安定的に出荷することで有利販売にもつなげていきます。



想いをひとつに♣️ しまねの女性部！

JA女性組織3ヵ年計画

「JA女性 想いをひとつに かなえよう♣️」の実践3年目です。

つながろう♣️

まもろう♣️

かわわろう♣️

の3つの具体的目標を掲げ活動します。

島根おおち女性部

つながろう♣️

仲間と・地域と・他組織と・次代と

また、今年度は島根おおち青年連盟と協力し、新たに「有機的かぼちゃの栽培」に取り組みます。4月に定植、5月下旬には受粉作業などを行い、収穫時には管内の保育園児を招いて収穫交流会を予定しています。

地域とつながり、部員同士、青年連盟、役職員との絆を大切に、今後女性部ならではの「楽しく、笑顔が輝く活動」に取り組みたいと思います。

組む「ケイトウ栽培」は13年目を迎えました。4月に開催された2024年度ケイトウ種まき講習会では、実際に種まきを行い、細かな作業に部員らは「種まきも大分上手になった」など今年度の栽培に向けて希望に満ちた会話が弾みました。島根おおち地区本部の「ケイトウ」はお盆や彼岸に非常に需要が高く、今年度はさらなる増産を目指し、広島県を中心に、島根県内や岡山県の市場に出荷する予定です。



島根おおち女性部が営農活動として取り組む「ケイトウ栽培」は

JAしまね島根おおち女性部は、「食」と「農」を基軸とした食農教育活動や国産消費活動、地域活動に積極的に取り組んでいます。



一所懸命青年連盟

JAしまねくにびき青年連盟

地産地消に取り組み、農業を通じて、地域に貢献していきたい

ひろえ 廣江

だいすけ 大介さん



廣江さんのインスタはこちらから！



JAしまねくにびき青年連盟(以下、農青連)の廣江大介さん(40)は、松江市竹矢町で「岡崎おうはん」という品種の採卵鶏400羽を飼育する養鶏農家です。母親が体調を崩したことをきっかけに「体に良いもの、おいしいものを食べさせてあげたい」という想いから平飼養鶏に着目。広島県で1年間研修し、令和5年に就農しました。

研修先で学んだ、本来廃棄される野菜くずやビールの搾りかすなどをエサとして利用し、鶏糞を栽培農家に利用してもらう社会循環型農業を実践。黄身の色調整添加物を使っていないため、自然な色合いの「レモンイエロー」の黄身が卵の特徴です。また、鶏本来の行動をとれるような飼育環境を作ること、与えるストレスを軽減し、薬に頼らなくても済む健康な鶏に育ちます。

廣江さんはSNSで積極的に情報発信を行っており、「消費者と直接会ってお話する機会が少ないので、SNSでコメントをいただくと嬉しく、今後の励みとなる」と話します。他にも市内の子ども食堂に毎月卵を提供するなど、地域貢献活動にも積極的に取り組んでいます。

農青連には就農とほぼ同時に加入。農青連活動に積極的に参加し、交流の輪を広げています。廣江さんは「農青連を通じてさまざまなイベントを企画して消費者へ農畜産物をPRし、生産者とJAが一体となってこの地域を盛り上げていきたい」と今後の抱負を語りました。



令和6年産



「島根県飼料用米多収コンテスト」を開催します



飼料用米生産農家の生産技術の向上による増収を図り、以て需要に応えるため、島根県内で「飼料用米多収コンテスト」を実施します。

参加資格

- 飼料用米生産面積が50 a 程度あること。
- 飼料用米の単収が地域平均より高いことが見込まれること。
- 区分管理方式を行い面積と出荷数量が確認できること。

表彰区分

- 表彰区分に次の2部門を設けます。
1. みほひかりの部
 2. みほひかり以外の多収（専用）品種の部



褒章

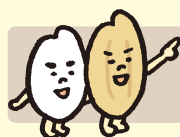
- 島根県知事賞
- 島根県農業協同組合 代表理事組合長賞
- 島根県養鶏協会会長賞

開催スケジュール

- 参加募集 令和6年8月1日～9月30日
- 収量の報告締切 令和6年12月末日
- 審査時期 令和7年1月中旬
- 表彰式 令和7年2月上旬（予定）

応募先及びお問い合わせ窓口

最寄りの地区本部
米穀担当部署へ御相談ください。



【主催】 島根県飼料用米推進協議会（事務局：JAしまね営農対策部営農企画課）
【後援】 島根県養鶏協会 （公財）島根県畜産振興協会 JA全農くみあい飼料（株）

理事会情報（5月2日開催）

【協議事項】

- ① 令和6年度補助事業の実施と固定資産の取得について
- ② 令和6年度県域担い手サポート事業に係る活動計画について
- ③ 令和6年産島根米 生産・集荷・販売方針について
- ④ 令和5年度島根米需要拡大事業取組み実績ならびに令和6年度の取組み計画について
- ⑤ 目的積立金の取崩について

- ⑥ 令和5年度決算について
- ⑦ 令和5年度決算にかかる剰余金処分について
- ⑧ 固定資産取得計画 くにびき地区本部 東出雲支店の移転新築について
- ⑨ 情報セキュリティ基本規程の一部改正について
- ⑩ 自己改革工程表の策定について
- ⑪ 常勤理事の他の団体理事等への就任について
- ⑫ Iターン新規採用者支援要項の制定について
- ⑬ 島根県常例検査書（本店）の回答について

理事会情報（5月30日開催）

【協議事項】

- ① 令和6年度補助事業の実施について
- ② 令和5年産島根米買取価格の設定について
- ③ 自動車燃料事業会社化について
- ④ 振込手数料の改定について
- ⑤ JA住宅ローン変動金利型にかかる融資取扱手数料の導入について
- ⑥ 共済規程の一部変更について
- ⑦ 西いわみ地区本部 新営農センター構想 土地区画整備事業に伴う移転先の決定について

- ⑧ 農林中央金庫に対する後配出資の増資について
- ⑨ 令和5年度決算の承認について
- ⑩ 令和5年度決算を踏まえた財務調整の取扱いについて
- ⑪ 通常総代会にかかる「総会参考書類」および「議決権行使書」の取り扱いについて
- ⑫ 総代定数の見直しについて
- ⑬ 常勤理事の他の団体理事等への就任について
- ⑭ 令和6年度指導事業に要する経費の賦課及び徴収の方法の決定について
- ⑮ 役員報酬総額等の設定について

農薬使用者の皆さんへ

ＪＡしまね管内において、農薬の誤使用が確認されております。気温の上昇とともに、農薬を使用する機会が多くなる時期になっておりますので、農薬の安全かつ適正な使用方法、使用中の事故防止、環境に配慮した農薬の使用等について、今一度確認し農薬を使用してください。

《重要》

○農薬を使用する時は必ず農薬ラベルを確認し、適用範囲内で使用しましょう。

ラベルを確かめよう！



- ✓ 適用作物：記載以外の作物には使用できない
別名、グループ名の確認
- ✓ 使用時期：移植前、収穫○日前まで、など
- ✓ 使用回数：本剤の回数、有効成分毎の総使用回数（種苗期使用を含む）

（適用表イメージ）

●対象作物
使用できる作物名

●適用病害虫
防除できる病害虫、雑草名

●散布濃度・量
希釈倍数と散布量

【適用害虫と使い方】

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10アール当り 散布液量	使用時期	総使用回数
○○○	アブラムシ類 ハダニ類	1,000倍 1,000～1,500倍	200～300ℓ	7日	3回

【使い方】 散布

⚠【効果薬害等の注意】

- 水産動植物に対して影響があるので注意する。
- 剤との10日以内の近接散布はしない。

⚠【安全使用上の注意】

- 蚕、ミツバチに対して影響があるので注意する。
- 散布の際は、農薬用マスク、手袋などを着用する。

●使用上の注意
薬害や魚毒性など

●使用時期
使用可能な収穫前日数
(この例では
7日前まで可能)

●総使用回数
同一成分を含む剤の総使用回数。
有効成分・作物毎に総使用回数が
決まっています。注意が必要です。

※農薬散布は、風が強い時を避け、風向きに注意し、飛散（ドリフト）を防止しましょう。

ここに
注目！

島根県では、「安全な島根の農林水産物を消費者に送り届ける」ことを目的に、美味しまねゴールド（県の定めたGAP＝農業生産工程管理）の認証取得を推進しております。ＪＡしまねも、引き続き美味しまね認証の取得を支援しております!!!

ぶどう出荷総会開催 目標達成へ意思統一

JAしまね出雲ぶどう部会は5月9日、大社文化プレイスうらら館で、令和6年産ぶどう出荷総会を開催しました。部会員、関係者約300人が出席。高品質なぶどう出荷に向けて販売方針や出荷対応、検査上の注意事項などを確認しました。

総会では、4月24日に出荷が始まったデラウェアについて、最盛期に向けての売り場の確保や、消費宣伝活動等に積極的に取り組むことを申し合わせました。また、デラウェアに続いて出荷が始まるシャインマスカット、神紅、ピオーネなどの大粒系ぶどうの出荷方法についても確認しました。

同部会の石橋貢部会長は「燃料価格の高騰や、生産資材・肥料価格の高止まりなど、経営を取り巻く環境が厳しいなか、皆さんにはずいぶん努力いただいていることと思う。島根ぶどうへの市場の期待はとても大きい。目標達成のためにも最後の一房まで出荷いただくとお願いしたい」と出席者へ呼びかけました。



あいさつをする石橋部会長

酒米「佐香錦」田植え ディオッサ出雲FCの選手など

出雲市野尻町の農事組合法人「野尻の郷」が管理する田んぼで5月9日、酒米「佐香錦」の田植えが行われ、女子サッカーなどでしこリーグ2部の「ディオッサ出雲FC」の選手とスタッフのほか、富士酒造合資会社の蔵人や稗原地区商工振興会から約20人が参加しました。

選手たちは「野尻の郷」の生産者から説明を受けたあと、2アールの田んぼで手作業による田植えを体験。手際よく「佐香錦」の苗を20センチ間隔で丁寧に植えていきました。今年初めて体験した河村祐実選手は「初めて田んぼに入ったが、思ったより深くて驚いた。貴重な体験になった」と話しました。

同法人は、減農薬・減化学肥料で「佐香錦」を現在約3ヘクタールで栽培しています。同法人の柿本榮代表理事は「今年から商工振興会にも参加いただき、少しずつ活動の輪が広がってきている。棚田を含めた農地の保全や地域活性化を図るためにも、さらに多くの方に参加いただけるようにしていきたい」と話しました。



酒米の苗を植える
ディオッサ出雲FCの選手たち

出雲ブロッコリー部会 定期総会開催

JAしまね出雲ブロッコリー部会は5月21日、JA平田中央支店会議室で第37回通常総会を開き、部会員、関係者など約60人が出席しました。

令和5年度は生産者の所得向上と栽培技術の向上を目指し、生産拡大対策等の活動を実施しました。また、より安全・安心な産品を生産・出荷し、市場価値向上につなげる取り組みとして、島根県版の農業生産工程管理(GAP)「美味しまね認証」の上位認証「美味しまねゴールド」を部会で取得しました。

令和6年度は、引き続き高品質な「かあちゃんブロッコリー」の生産に取り組むとともに、産地の維持発展のため、栽培面積・出荷量の拡大を図ります。さらに、高評価を得ているスーパーブロッコリー「出雲フォルテ」の栽培・出荷に取り組み、昨年度試験出荷して好評だったスーパーブロッコリーのわき芽販売も本格的に行うこととしています。

同部会の山根康生部会長は「資材や肥料などの価格高騰もあり大変厳しい状況ではあるが、産地の維持発展のために栽培面積拡大への取り組み等にご協力をお願いしたい」と出席者へ呼びかけました。



定期総会を開催

いずもJＡシニア女子大学

「大人の社会見学」神社・仏閣めぐり」

JＡしまね出雲女性部は5月22日、いずもJＡシニア女子大学5月講座「大人の社会見学」を開催しました。今回の社会見学は『地元の歴史を学ぼう』をテーマに「神社・仏閣めぐり」を実施。出雲市内の寺社3カ所を巡りました。

当日は、斐川町の万九千神社、平田町の宇美神社、国富町の康国寺を拝観。宮司さんや住職さんから神社や寺院の歴史や由来について説明を受けたほか、建築様式や特徴的な構造、または地域との関わりや伝統行事についても学ばなりました。参加した学生は「説明を受けて初めて知ることも多かった。地元の歴史に触れることができて良かった」「神聖な雰囲気を感じ、清々しい気持ちになり癒された」などと感想を話しました。



万九千神社で説明を受ける女子大学生

第1回ぶどう女性大学校開催

JＡしまね出雲ぶどう部会女性部

JＡしまね出雲ぶどう部会女性部は5月23日、大社文化プレイスうらら館で第1回ぶどう女性大学校「選果選別講習会」を開き、多くの部員が参加しました。出荷最盛期に向けて情報を共有し、部員たちの技術向上と女性の視点や感性を活かしながら、高品質なぶどう栽培へ向けての意思統一を図ることを目的に毎年開催しています。

講習会では、まず市場からの情勢報告が行われ、現在の市場動向についての情報が共有されました。その後、検査上の注意事項、選果選別の方法などについて確認しました。

同女性部の園山正恵部長は「安全・安心でおいしいぶどうを消費者にお届けするため、品質の高いぶどうを生産していきましょう」と呼びかけました。今年度同女性部では、「テラウェア」「シャインマスカット」の販売促進イベントや、ぶどうを使った料理教室等を開催し、島根ぶどうのPRを行う計画にしています。



あいさつをする園山部長

JＡしまね出雲やすらぎ会総会を開催

JＡしまね出雲やすらぎ会は5月22日、ラピタウエディングパレスで「第9回JＡしまね出雲やすらぎ会総会」を開きました。総会には会員、JＡ関係者約70人が出席。令和5年度の活動報告および、令和6年度の活動計画が承認され、今年度も高齢者のみならず地域との繋がりを持ち続けながら、JＡの助け合い組織として「支え合い・助け合い」の活動を積極的に進めていくことを申し合わせました。

同会の片伊勢妙子会長は「発足から30年が経ったが、これからも互いに支え合い、助け合う活動を皆さんの協力をいただきながらすすめていきたい」とあいさつ。来賓を代表し、同JＡ出雲地区本部の珍部誠本部長は「やすらぎ会はJＡにとっても地域の方々にとってもなくてはならない組織。引き続き、地域での様々な活動への積極的な参加をお願いしたい」と祝辞を述べました。



あいさつする片伊勢会長



ー デラウエア ー

かわ
かみ
あ
き
川上 亜希さん
(36)

栽培面積

デラウエア

27アール

農業未経験から始めた デラウエア栽培

出雲市浜町でぶどう栽培をする川上亜希さん。亡くなったお義父さんの跡を継ぎ、令和5年3月から農業を始め、現在27アールでデラウエアを栽培しています。

それまで農業経験がなかった川上さんにとってすべてが手探り状態。「まさにゼロからのスタートでした」と川上さんは振り返ります。栽培に関する知識や技術は、ぶどう栽培をしている友人夫婦や近隣の生産者にアドバイスを求め、作業の時期・やり方など細かな点まで確認。また、自分が次に何をすべきかを学ぶために、他のハウスを見学し、事前に勉強することも多々ありました。川上さんは「わからないことは全部聞いて、その都度多くのことを教えてもらっています。親身になって教えてくださり本当に感謝しています」と話します。

学んだことをもとに 「ブドウ日誌」を作成

見て、聞いて、経験して得た情報は、自作の「ブドウ日誌」にわかりやすくまとめています。日誌には、写真とともに作業のポイントや、天候、気温などを



細かく記録。作業工程や進捗を確認するための重要なツールとなり、写真と文字で情報を整理することで栽培に役立てています。「皆さんから教えていただいたことや、自分の体験をしつかりと記録に残すようにしています。生育の様子を写真で比較し、分析と改善にも役立てようと思っています。この日誌は自分にとって大切な財産だと思っています」と川上さんは話します。

ぶどうハウスを守り続けたい

「手を掛けて育てたぶどうはかわいい」と笑顔で話す川上さん。愛着を持って栽培に取り組んでいます。また、「ある日作業を手伝ってくれた息子が『おじいちゃんは、この作業を一人でやっていたなんてすごいね』と話したのを聞いて、息子が義父の努力と苦労を理解してくれたことが嬉しかった」と川上さんは微笑みます。

「姪も学校を卒業後は一緒にぶどうを栽培したいと言ってくれていて楽しみにしています」とも話し、川上さんはそのためにも頑張っただうハウスを守り続けたいと考えています。何ごととも経験として前向きに捉え、高品質なぶどう栽培に向け日々努力を続けています。



組合員大会を開催します!

JAしまね出雲地区本部では、7月16日から26日までの期間、管内14会場において組合員大会を開催します。組合員大会では、役職員が各会場へ出かけ、JAの事業概況を説明するとともに、組合員の皆様からのご意見・ご要望をお聞きし、事業運営に活かすことを大きな目的としています。

多くの組合員の皆様のご参加をお待ちしています。

なお、令和6年7月5日(金)まで事前質問を募集していますので、最寄りの支店にお申し出ください。

日 時	地 区	会 場
7月16日(火) 19:00～	塩冶支店管内	塩冶コミュニティセンター
	大社支店管内	大社支店
	神戸川・神西支店管内	朱鷺会館
7月17日(水) 19:00～	川跡支店管内	川跡コミュニティセンター
	多伎支店管内	多伎コミュニティセンター
	佐田支店・乙立地区管内	文化練習館
7月20日(土) 15:00～	東部ブロック管内	平田文化館
7月22日(月) 19:00～	四絡・高浜・出雲支店管内	四絡コミュニティセンター
	高松支店管内	高松コミュニティセンター
7月23日(火) 19:00～	大津・上津支店管内	大津コミュニティセンター
	朝山・稗原支店管内	稗原コミュニティセンター
7月24日(水) 19:00～	荒木・遙堪支店管内	荒木支店
	湖陵支店管内	湖陵支店
7月26日(金) 19:00～	長浜支店管内	長浜コミュニティセンター

※気象状況等により中止・延期する場合もございますので、あらかじめご了承ください。



活動紹介

JAしまね
出雲女性部
第9回通常総会開催

JAしまね出雲女性部は5月9日、出雲地区本部会議室で第9回通常総会を開きました。部員・関係者など約100人が出席。令和5年度の活動報告、令和6年度の活動計画など4議案を協議・承認しました。

今年度はJA女性組織3力年計画「JA女性 想いをひとつに かなえよう♣」の実践最終年度として、引き続きJAを拠りどころに地域や仲間とつながり、守り、関わることで食・農・



地域の活性化と、仲間づくりやJA事業への積極的な運営参画をすすめることを申し合わせました。また、JA女性組織が取り組む活動と国連が掲げるSDGsは密接に関連していることから、引き続きSDGsを理解し、意識した活動を展開することも確認。JAしまね女性部一丸となって地域で輝くための活動を実践し次の3力年へ繋がります。

同女性部の浦部えつ子部長は「私たちにできる取り組みを継続しつつ、女性部活動の充実と住みよい地域社会の構築に努め、JAとともに地域で必要とされる女性部を目指していきましよう」と部員に呼びかけました。

活動紹介

料理教室から託児まで
幅広く活躍!!
出雲地区本部
生活文化協力員

出雲地区本部では、組合員の皆さんの生活文化活動をサポートするとともに、JA組織活動の活性化を図ることを目的に、生活文化協力員を管内の各ブロックに配置しています。

生活文化協力員は、定期的に開催する会議・研修会に参加し、JA生活指導員と連携をとりながら、各地区で行う料理教室や手芸教室などの講師としてJA女性部の活動に参加しています。また、農業まつりやJA女子大学



等にも積極的に協力するなど幅広い分野で活動しています。今年度は各ブロックから13人を選任しました。今後も生活文化活動がより充実したものとなるよう活動していきます。

令和6年度
JAしまね出雲地区本部

生活文化協力員名簿 (敬称略)

主活動ブロック	氏名
中部ブロック	園山 紀子
	長谷川 博美
	石川 千恵美
東部ブロック	山形 由紀
	山根 和子
	岡 陽子
西部ブロック	園山 幸美
	角森 希美
	横田 紀子
河南ブロック	森山 都代子
	石飛 通子
	高山 恭子
南部ブロック	飯塚 恵理

JAしまね出雲地区本部自動車課からのお知らせ

日曜営業開始のお知らせ



JAしまね出雲地区本部自動車課では、組合員の皆様への利便性向上のため6月より**日曜営業を開始**いたしました。
今後ともJA自動車課をご利用いただきますよう、スタッフ一同皆様のお越しをお待ちしております。

営業時間 午前8時30分～午後5時30分

休店日 祝日、お盆、年末年始



©よりぞう

お問い合わせ先 JAしまね出雲地区本部自動車課 TEL.0853-28-2727

令和6年度 LPガス設備調査点検のお知らせ

平素よりJA LPガスをご利用いただき、ありがとうございます。

JAしまね出雲地区本部ガスセンターでは、4年以内に1度、法令に基づいた消費設備の点検・調査を行っております。

下記の予定で、調査の委託をしている島根県中央LPガス保安センター協同組合の職員が伺いますので、ご理解・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

月	地 区
7月	乙立地区・遙堪地区・杵築地区・鵜鷺地区
8月	乙立地区・遙堪地区・杵築地区・鵜鷺地区
9月	乙立地区・遙堪地区・杵築地区・鵜鷺地区

※上記予定は進行状況等により、変更となる可能性もありますのでご了承ください。



LPガス設備調査点検とは

- ・供給設備・消費設備のガス漏れの有無などの点検を行うことです。
 - ・4年以内に1回、安全のために実施することが法律で義務付けられております。
- 尚、この点検・調査は無料です。料金が発生することはありません。

お問い合わせ先 JAしまね出雲地区本部ガスセンター TEL:0853-28-1234

令和6年度 JAしまね出雲地区本部 高齢者対策リーダー養成研修会の受講者募集について

JAの高齢者福祉活動に対する知識・技能の習得を目的に研修会を開催します。

日程(各ブロックごとに開催)

※すべて同内容の研修です。お住まいのブロック開催日にご都合の悪い方は他の会場で受講していただいても構いません。

地区 ▼	開催日 ▼	場所 ▼
東部ブロック	令和6年 8月30日(金)	JAしまね平田中央支店大会議室
中部、南部ブロック	令和6年 9月 6日(金)	JAしまね出雲地区本部401会議室
西部ブロック	令和6年 9月26日(木)	JAしまね荒木支店大会議室
河南ブロック	令和6年10月 4日(金)	JAしまね神戸川支店会議室

実施主体

島根県農業協同組合 出雲地区本部

対 象

以下の要件を満たす方

- (1) JAしまね出雲地区本部組合員もしくは同一世帯家族
- (2) JA高齢者福祉活動(やすらぎ会ボランティア活動)の目的に賛同いただける方

内 容

島根県農業協同組合出雲地区本部独自のカリキュラム内容で実施します。

※公的資格ではありません

時間 ▼	内 容 ▼	講 師 ▼
9:00～ 9:45	「ミニデイサービスで活かせる楽しい体操とレクリエーション」	健康運動指導士 山根 千恵美 氏
9:55～10:10	「JAしまね出雲やすらぎ会について」	JAしまね出雲地区本部企画総務部 ふれあい福祉課長 濱村 美紀
10:10～12:10	「ひなんじょ たいけん」	日本赤十字社島根県支部 事業推進課長 福田 直人 氏

全日
共通

申込方法

申込書を**令和6年7月31日(水)までに**各支店へご提出ください。
(申込用紙は各支店又はふれあい福祉課にあります)

受講料

無 料

JAしまね 出雲やすらぎ会 について

結成から30年を迎えたJAしまね出雲やすらぎ会。これまで各地域でボランティア活動をはじめ、さまざまな活動を行ってきました。やすらぎ会の目的や活動内容をご理解いただきご賛同くださる方!!やすらぎ会の仲間になり、地域でのボランティア活動をぜひ一緒に行いましょう。

※入会を希望される方には、新規入会申込書を用意しています。

※飲み物・筆記用具については各自ご持参ください。

お問い合わせ先

JAしまね出雲地区本部ふれあい福祉課(21-6013)

担い手人間ドックのご案内

年に一回の健診・がん検診を“まとめて受診”していただけます

“生活習慣病”や“がん”は自覚症状がないまま進行することもあります。
ご自身・大切な人のために受診してみませんか。



肺疾患の早期発見
胸部CT検査
セット
※39歳以下の方は胸部
X線検査となります

充実の検査内容
45項目
オプション検査もあり
(ピロリ抗体、胃カメラ)

短い受診時間
約1時間
お忙しい方に
特におすすめ

受診しやすい時期
11月～2月
一般的な農閑期
※一部6～10月あり

さらに
受診特典
JAおさいふカード
120P付与

受診料金 **12,000円** (通常41,000円からJA・厚生連助成)

受診対象者

認定農業者、営農法人、集落営農組織、
(構成員を含む)生産部会、青年連盟、
畜産、新規就農者

申込方法

申込書をご記入の上、TAC、
営農センター窓口または総合指導課に
ご提出ください

申込締切

7月31日(水)

お問い合わせ

申込等に関すること



JAしまね 出雲地区本部

ふれあい福祉課 TEL 0853-21-6013
総合指導課 TEL 0853-21-6038

検査に関すること



JA島根厚生連

TEL 0853-31-4770



出雲市農政会議だより

令和6年6月15日

No.111

発行元：出雲市農政会議(出雲市今市町106番地1 JAしまね出雲地区本部営農企画課内)
発行責任者：事務局長 山根 康太

【活動内容報告】

○第20回通常総会開催

6月1日(土)ラピタ本店『鳳凰の間』において第20回出雲市農政会議通常総会を開催しました。

足立会長より『食料・農業・農村基本法』の法改正において、適正な価格形成の仕組み作りが、持続可能な農業の実現に向けて重要である。また農業者が先を見通して営農するために、安定した予算確保を期待している」と挨拶されました。

総会には、高見康裕衆議院議員、藤木眞也参議院議員、丸山達也島根県知事、飯塚俊之出雲市長をはじめ推薦県議会議員や出雲市農政議員連盟、JA関係者等多数の来賓にご臨席賜わる中、農政会議代議員等総勢131名の参加があり、5つの議案について審議され全て承認されました。



足立会長による開会挨拶



出雲市湖陵町

やまもと みのる
山本 稔さん (76歳)

農業も趣味も楽しく笑顔で

玉ねぎ、じゃがいも、里芋など様々な野菜を栽培するJAしまねラピタ農産物直売会員の山本稔さん。会社を退職後、地域の方からの依頼を受けて地区の田畑で農業に取り組んでいます。野菜作りが好きで、何かを育てるということに喜びを感じるという山本さんは「手を掛ければ掛けただけ野菜も応えてくれます」と笑顔で話します。

農業活動に加え、地域の食農活動にも積極的に携わる山本さん。地区の社会福祉協議会の一員として、小学校でのお米作りに関する学習に協力するほか、会長を務める高齢者クラブ連合会では、幼稚園児とさつまいもの栽培を通して交流するなど、子どもたちに農作物を育てる楽しさと農業の大切さを伝えています。

山本さんの趣味はグラウンドゴルフ。令和元年に開催された「第32回全国グラウンド・ゴルフ交歓福岡県大会」では、全国から約1,700人が参加する中、グループ内第2位に輝きました。「スコアを競い合いなが



らも、皆さんが笑顔で楽しくプレーしていてそれが良いところだと思います」と話すなど、参加者との交流を大切にしながら競技を楽しんでいます。

地域社会とのつながりを大切に、常に前向きな姿勢で活動続ける山本さん。「誰かのためにできることがあればする人間でありたいと思いますし、今後も何か少しでもお手伝いがしていけたら良いなと思っています」と話しました。

健康ライフかわら版

6月は『食育月間』です!

食育とは「食べる知恵」を身に付け、その知恵を食生活に取り入れること。「食育月間」は、家庭、学校、地域、職場など社会全体で食育の推進に取り組んでいただくために設けられた、「食育」の強化月間です。

**食事はバランスよく。
主食・主菜・副菜をそろえましょう。**

1回の食事に主食・主菜・副菜をそろえると、1日の栄養バランスが整ってきます。生活スタイルに合わせて、できることから無理なく取り組むことが大切です。

数日から1週間の中で、バランスを整える工夫をしてみませんか?



あと 塩分-1g! 食品本来のおいしさに気づいてみよう!

島根県の調査では、食塩摂取量の平均値は10.8g、県の目標である「1日8g以下」だった方の割合は約2割でした。食品から入ってくる塩分で最も多いのが、実は「調味料」です。普段よく使う調味料などの塩分を知り、まずは1日「塩分-1g!」県ではR6年度から「塩分1日7g以下」を新たな目標としています

お問い合わせ先 出雲保健所健康増進課 TEL 21-8785

おたより広場

読者のみなさんからの投稿コーナーです。
最近あった「楽しかったこと」「最近思うこと」「感動したこと」…ぜひお聞かせください。
写真や絵手紙・イラストも大募集!!

〒693-8585
出雲市今市町106番地1
JAしまね出雲地区本部内
「広報誌JAしまねびより」編集係 宛
☑メールでの投稿也大歓迎!
izumokouhou.izm@ja-shimane.gr.jp

●デラウェアをお店で見かけると『初夏だな』と思います。旬のものが食べられるって幸せです。

(佐田町 M・Kさん)

●私の好きなぶどうの季節になりました。とても楽しみです。生産者の方、おいしいぶどうの出荷頑張ってください。待っています。

(大社町 H・Fさん)

JA…季節ごとのおいしい食材をいただけるのは、四季のある日本ならではの魅力ですね。私もデラウェアのファンの一人としてこの時期がやってくるのを楽しみにしていました。先日いただきましたが、今年もおいしいデラウェアです!生産者の皆さまに感謝し、島根の初夏を代表

する果実をたくさんいただきたいと思います!

●雨が降っていないのに幼い孫が長靴をはきたがり、はかせたことを思い出しました。(今市町 K・Iさん)

JA…5月号で出題したクロスワードの答えは「ナガグツ」。お孫さんが長靴を履きたがる姿を想像するととても可愛らしく、心が温かくなりました♡エピソードをお寄せいただきありがとうございます。

●フレッシュな新入職員さんの笑顔にJAの前途洋々を感じました。八十路を前に私も頑張らないと!と気持ちを新たにしました次第です。

(萩町 H・Nさん)

JA…5月号掲載「ようこそJAしまねへ」を通じて、私も入組した当時を思い出し、初心を再確認する機会となりました。今年度入組した17人も、組合員・利用者の皆さまの力になれるよう、一生懸命業務に取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします!

● 神西ATMコーナーの移設について ●

神西ATMコーナー（JA神西会館に設置しているATM）につきまして、下記のとおり移設することとなりました。今後とも多くの組合員・利用者様にご利用いただきますようお願い申し上げます。

記



神西ATM

最終営業日

令和6年6月24日(月)19:00まで

移 設 後

ATM名称 メモリア河南

設置場所 JAしまね葬祭会館メモリア河南敷地内(出雲市神門町1423)

営業開始日 令和6年6月27日(木)8:45から

営業時間帯 平日 8:45~21:00 土曜 9:00~20:00 日・祝 9:00~20:00

機能 硬貨対応・通帳繰越対応※

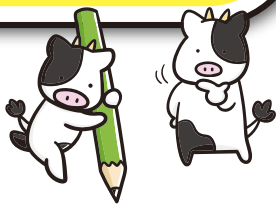
※通帳繰越機能については、令和6年7月下旬に付帯致しますのでご承知おきください。

クロスワードパズル

農協全国商品券をもらっちゃおう!!

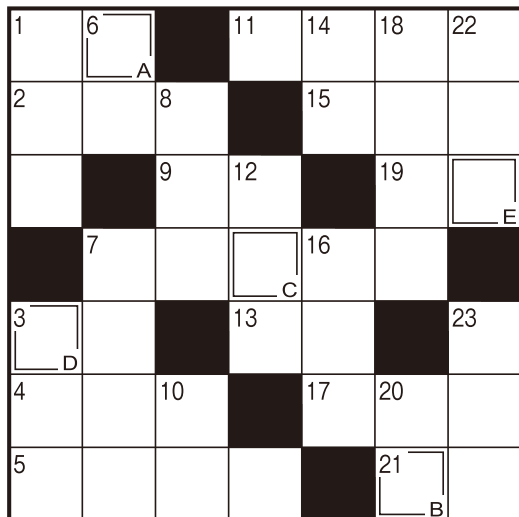
出典：(株)新聞連『JA広報通信』2024年6月号

CrossWord Puzzle



二重マスの文字をA～Eの順に並べて
できる言葉は何でしょうか?

出題●ニコリ



答え

A B C D E

タデのカギ

- ①小説を書く人をこう呼ぶことも
- ③貼り合わせて合板を作ります
- ⑥アジやイワシと並んでよく食べられる青魚
- ⑦天の川を渡って織り姫に会いに行きます
- ⑧春がスプリングなら夏は
- ⑩目に見える範囲のこと
- ⑫手首のこと。——バンド
- ⑭2024年の夏季五輪が行われる都市
- ⑯渡り——を——通って隣の校舎へ行った
- ⑰アウトターの反対語
- ⑲ウイスキーはこれの中で熟成します
- ⑳病気の治療や予防に使われます
- ㉑打ち上げ——、線香——

ヨコのカギ

- ①七夕の短冊を付ける植物
- ②鳥が羽ばたかせるもの
- ③東北地方で牛のこと
- ④だしじゃことも呼ばれます
- ⑤ひ孫の子どもです
- ⑦ロンドンの——空港は英国最大の国際空港です
- ⑨ボンボンと地面で突いて遊びます
- ⑪高校球児が試合をするときに履きます
- ⑬ピサにあるものは傾いていることで有名です
- ⑮シャンプーの後で使う人もいます
- ⑰侍が腰に差していたもの
- ⑲——ふり構わずがむしやりに取り組んだ
- ㉑漢字などに付ける小さな文字

応募要項

応募方法

ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。

賞品

正解者の中から抽選で30名（JAしまね全体）の方に「農協全国商品券」をお贈りします。

当選者発表

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

宛先・締切

〒693-8585 出雲市今市町106-1

JAしまね 出雲地区本部 ふれあい福祉課 「クイズ」係

2024年7月5日（金）（当日消印有効）

◆先月号の答え◆

「ナガグツ」

カ	タ	ツ	ム	リ	サ
チ	チ	ビ	カン		
オ	バ	バン	グ	ミ	
モ	バツ	グ	ヤ		
テ	ナ	ント	オ	ク	
サ	ラ	ダ	タ	コ	
ク	ナ	マ	ガ	ワ	キ

佳作

まだ鳴かぬ川の音符がダンスする
せつなかる母の居ない子母の日は
介護しつ母の笑顔に疲れとぶ
田植するもんべすがたがなつかしい
空を見る小さな自分わかるから

松江市 宮本朝陽香様
浜田市 山内 睦重様
浜田市 下間 孝子様
津和野町 豊田 往野様
出雲市 青山 孝子様

ポケットに孫の未来の夢がある

出雲市 今岡 健様

前向けば運と出会いに救われる

出雲市 北村 功様

奮起して負けてなるかと我八十路

隠岐の島町 上川 晃一様

優秀賞

（評）同窓会で、なつかしい友との出会いがあった。気が付けば私も八十路を過ぎていて、まったく年を取ったものだ。

気が付けば八十路を駆けている自分

津和野町 田中とよし様

最優秀賞

川柳の広場

選句者 島根県川柳連盟会長 竹治ちかし先生

「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集しています。こちらへもぜひ応募ください！

「家の光」7月号定価 922円



JAしまねびよりは、皆様からの俳句・川柳を募集しています。締切は毎月14日必着です。（最優秀賞1句、優秀賞3句、佳作5句）7月号は俳句を募集します。1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。

応募方法

俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキ、FAX、Eメールのいずれかでご応募ください。
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。
※応募作品の一切の権利は、JAしまねに帰属するものとします。
※受賞作品は地域名、氏名（または雅号）を掲載します。

あて先

〒690-0887 松江市殿町19-1
JAしまね ふれあい福祉課
「俳句の広場係」または「川柳の広場係」
FAX：0852-67-7708
Eメール：fureai.hon@ja-shimane.gr.jp

最優秀賞、優秀賞の4名様には「農協全国商品券1,000円分」をお贈りします。



・お預かりした個人情報は、プレゼントの抽選・発送のみに使用し、その他の目的で利用することはありません。

< 共済規程の一部変更について >

下記の通り、共済規程の一部変更について令和6年5月30日理事会において議決しました。

1. 変更内容 自動車損害賠償責任共済について、自賠責保険・共済の契約引受・管理等にかかる業界共同システムの導入に伴い、キャッシュレス決済手段を通じた共済掛金の収納が可能となるため、共済規程の一部を変更する。
2. 実施時期 令和7年1月1日

※詳細はJAしまねホームページをご覧ください。 [JAしまね](#) [検索](#)





令和4年においても7月の豪雨、9月の台風により島根県でも多くの被害が発生しました。

たくさんのお役立ちができました！

令和4年7月豪雨および9月台風(台風11号・14号)における共済金支払実績	
件数 818件	共済金 約2億7,370万円

令和6年4月末時点、JA共済連島根調べ

自然災害発生前に、『今一度』建物・家財の保障内容を確認しましょう！

- ☒ **自然災害(特に一部損壊)に充分備えられる**保障内容となっていますか？
- ☒ **家財・家具**も保障の対象となっていますか？
- ☒ **未保障の建物や物件**はありませんか？

ぜひ、お近くの支店・LA(ライフアドバイザー)までご相談ください！

JAしまね『いえ保障点検運動』実施中！

この資料は概要を説明したものです。詳細については「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」により必ずご確認ください。
[24320320079]

**自然災害
シーズン到来！**
万全ですか？
自然災害への備えは



JAタウン



のご紹介



**(株)JAアグリ島根では、
島根県産農畜産物・加工品
の全国発送を承ります。**

**二次元コードを
スマホから読み込んで
簡単にご注文できます！**



**【決済方法】
クレジット・コンビニ決済等**

<https://www.ja-town.com/shop/c/c6101/>
JAタウンはJA全農が運営する産地直送通販サイトです

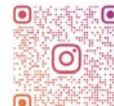


株式会社 JAアグリ島根

アグリ販売部アグリ営業課
〒699-0641 島根県出雲市斐川町美南1666
TEL 0853-73-9577 FAX 0853-73-9578
営業時間 8:30~17:00(土・日・祝 休み)



Instagram



JAAGRI.SHIMANE

特別企画 - 組合員・利用者の皆様へ -



あなたの夢が叶う結婚式

ラピタにて挙式・披露宴・パーティーのご相談・
ヴィラ・ノッツェでのウエディング承ります



さらに!

ご利用いただいた方に特別特典

おさいふカードポイント 3,000 ポイントプレゼント

期間

令和6年

令和7年

4/1(月)~3/31(月)

対象

キャンペーン期間中にラピタ・マリエやしる業務提携
企画をご予約いただき、披露宴を行われた方
(挙式・披露宴の日は令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

ご利用特典

1

ウエディングドレス・タキシード
15%OFF

2

おさいふカードポイント加算※1

3

送迎マイクロバス1台

(ヴィラ・ノッツェコルティエール出雲ご利用の方)※2

※1 写真代、ギフト代(引出物代)サービス料を除いた
金額がポイント加算の対象となります。
※2 式場ヴィラ・ノッツェコルティエール出雲より30km
圏内が利用区域となります。

婚礼施設

- ヴィラ・ノッツェ コルティエール出雲
- ヴィラ・ノッツェ レガール松江
- コリドールコート
- レストラン&ウエディング LAUT

ご予約・
お問合せ

LAPITA 本店
〒693-8587 出雲市今市町87番地
TEL/0853-21-6063 FAX/0853-21-6637

ブライダルプラザ
ラピタ 出雲サロン
〒693-0054 出雲市浜町327-1
定休日/火曜・水曜 営業時間/10:00~18:00

ラブレ
LINEで
のお問合せ



うなぎ

2024年

夏のスタミナ!!

土曜 7/24 水
二の五 8/5 月

大人気!! 地元の老舗うなぎ

松江 「小泉八雲が愛したうなぎ」

山美世 老舗



数量限定

1 うなぎ蒲焼
(うなぎのタレ付)
1尾

本体価格 4,630円

(税込価格5,000円)

4 蒲焼のタレ
60g

本体価格 300円

(税込価格324円)

八東大根島の井戸水で臭みを取り除き、身を引き締めた肉厚な国産うなぎを使用。鮮度抜群の捌きたてを、1本1本心を込めて焼き上げます。うなぎ独特の臭みが少なく、うなぎが苦手な方にもおすすめ。



数量限定

2 うなぎ素焼
1尾 (藻塩付)

本体価格 4,630円

(税込価格5,000円)

おいしさをそのまま真空パックにとじ込めました。おいしさ長持ち、切らずにご飯にのせるだけ。

彩り鮮やか、肉厚うなぎが美味し山美世のお弁当。



数量限定

3 うなぎ蒲焼
ハーフカット (真空)

本体価格 2,408円

(税込価格2,600円)

数量限定

5 うなぎ弁当
1人前

本体価格 3,056円

(税込価格3,300円)

松江 「松江百年の味」

一文字家 老舗

百有余年培ってきた「伝統の味付け」を守りながら、島根の自然から育まれる肉・魚・野菜を、感謝の心で調理させていただき、松江の高い食文化を守り、お客様にお届けしたいと思っています。

- うなぎの蒲焼き
- うなぎの白焼き 梅肉・大葉包み揚げ
- うなぎの洋風マリネ
- 玉子焼き
- 甘えびの唐揚げ
- ひじき煮
- 蒲焼のたれ御飯 (島根県飯南町産コシヒカリ)
- 香の物



数量限定

7 うなぎづくし弁当
1人前

本体価格 2,102円

(税込価格2,270円)

松江 「炭火焼の有名店」

大はかや 老舗

一九四七年の開業以来、ウナギ一筋にこだわる言わずと知れた老舗。吟味して選んだウナギは肉厚で、強い炭火で短時間で焼くため、脂が十分残ってやわらかい。先代から受け継がれている甘口の秘伝のタレも人気のひとつ。



数量限定

8 うなぎ弁当
(上) 1人前

本体価格 3,473円

(税込価格3,750円)

山美世 お引渡し日

山美世 お引渡し日		締切日
7/5(金)	7/6(土)	6/29(土)
7/12(金)	7/13(土)	7/6(土)
7/19(金)	7/20(土)	7/13(土)
7/22(月)	7/23(火)	7/24(水)
8/3(土)	8/4(日)	8/5(月)

午後1時以降のお引渡し

料亭たわら お引渡し日

料亭たわら お引渡し日		締切日
7/5(金)	7/6(土)	6/29(土)
7/12(金)	7/13(土)	7/6(土)
7/19(金)	7/20(土)	7/13(土)
7/22(月)	7/23(火)	7/24(水)
8/3(土)	8/4(日)	8/5(月)

午後1時以降のお引渡し

一文字家 お引渡し日

一文字家 お引渡し日		締切日
7/22(月)	7/23(火)	7/24(水)
8/3(土)	8/4(日)	8/5(月)

午後1時以降のお引渡し

大はかや お引渡し日

大はかや お引渡し日		締切日
7/5(金)		6/29(土)
7/12(金)		7/6(土)
7/16(火)	7/17(水)	7/19(金)
8/3(土)	8/5(月)	7/27(土)

午後1時以降のお引渡し



夏野菜と豚肉の黒酢あん



コメント

- ・食材をそれぞれ炒め、一番いい状態で準備したものを一気にからめるとワンランク上の味わいに👍
- ・油で揚げていないのでヘルシーな仕上がります。

アレンジ

- ・豚肉を鶏肉やエビに替えてもおいしくできます。
- ・レンコン、ブロッコリー、ズッキーニ、カボチャ、オクラ、トマトなどいろいろな野菜と組み合わせてもOK！

材料（4人分）

豚小間切れ…… 250～300g
酒……………小さじ2
塩こしょう……………少々
片栗粉……………大さじ2
新ジャガイモ……………2個
ニンジン（小）……………1本
タマネギ……………1玉
ナス……………2本
ピーマン（中）……………2個
ごま油……………大さじ2
黒酢……………大さじ4
しょうゆ……………大さじ2
オイスターソース…大さじ1
A 砂糖……………大さじ3
酒……………大さじ2
水……………大さじ2
片栗粉……………小さじ2

作り方

- ①ジャガイモは皮付きのままよく洗って、8等分に切り、水にさらす。
- ②ニンジン、ナス、ピーマンも一口大に切り、ナスは水につけてアクを取り、ザルに上げ水気を切っておく。
- ③ジャガイモとニンジンを耐熱皿に入れ、ラップを軽くかけてレンジ（600w）で6分加熱し野菜に火を通す。（竹串を刺して確かめる）
- ④Aの調味料を混ぜ合わせておく。
- ⑤豚肉は酒と塩こしょうをもみ込み、片栗粉をまぶしつけて、一口大に丸める。
- ⑥温めたフライパンにごま油（大さじ1）を入れ、豚肉を並べ入れ、上下を返しながらか4～5分中火で焼く。中まで火を通し両面に焼き色が付いたら取り出しておく。
- ⑦ナスにごま油（大さじ1）をまぶしつけて、⑥のフライパンに入れて炒め、焼き色が付いたら、取り出しておく。
- ⑧切ったタマネギを⑦のフライパンに入れ炒め、途中でピーマンも加え、色よく炒めたら、取り出しておく。
- ⑨⑧のフライパンに④の調味料をよく混ぜて加え、混ぜながら2～3分煮詰め、とろみがついたら豚肉と野菜を加えて手早くからめる。

材料（4人分）

小松菜……………1束
もやし……………1袋
サラダ油（ゆでる時）……………大さじ1
A 鶏ガラスープ（顆粒）……………小さじ1
しょうゆ……………大さじ1
ごま油……………大さじ1
ニンニクすりおろし……………お好みで
白いりごま……………大さじ1

作り方

- ①小松菜は3～4cmの長さに切る。
- ②鍋にもやしとかぶるくらいの水とサラダ油を入れ、火にかける。
- ③沸騰したら、小松菜を加え、さっと湯通ししてザルに上げ、水気を切る。
- ④ボウルにAを混ぜ合わせ、③を入れてあえる。
- ⑤器に盛り、いりごまを振りかける。



コメント

- ・もやしは水から茹でると沸騰した時点でゆで作業完了！暑い夏にぴったりの調理法です。
- ・サラダ油を加えることでシャキッと艶やかな仕上がりになります。
- ・あともう一品という時、簡単に出来て便利です！

アレンジ

- ・小松菜は、ピーマンやホウレンソウ、オクラ、ニラ、ゴーヤ、キャベツに替えてもOK！
- ・ツナ缶やカニカマ、ちくわなどをプラスしてたんぱく質アップ！

小松菜ともやしの簡単ナムル

健康
散歩

カビを撃退しよう

雨の降る日が続く、ジメジメとした日が増える梅雨。高温多湿な日本の気候、そして高気密・高断熱化の建物にカビも大喜びです。カビは呼吸器系の症状やアレルギー症状の原因とも言われており、私たちの健康とも切り離せません。

肉眼では見えないカビの菌（孢子）は空気中のどこにでも漂っていますが、「湿度」「温度」「ホコリや汚れなどの栄養分」の条件が揃う下記のような場所を好んで繁殖し、カビという目に見える形になります。

【ぬれやすく、汚れやすいところ】

…キッチン・洗面所・浴室・洗濯槽など

調理時に飛んだ惣菜や汁、あるいは石鹸カスや人のアカなどの有機物はカビの栄養源になるため、それらがぬれた状態であればカビが繁殖します。

【風通しの悪い場所】

…フローゼット・納戸・収納BOX・家具の裏など

カビは環境が一定の状態のところよく育ちます。閉めきったところや家具の裏などは空気が動かず、環境の変化が少ないため、このような場所はカビにとって良い住みかとなります。

【湿気の多いところ】

…浴室、マットレスや敷布団などの寝具、室内の洗濯物干しなど

カビの生育には水分が必要ですが、水分は液体でなくても湿気（水蒸気）があれば良いので、蒸気が多いほどカビがよく発生します。



カビの発生を抑えるには室内の湿度を40～60％に保ち、こまめな換気や浴室などの壁・窓の水滴（結露）をふき取るなどの湿気対策をしましょう。また、必要に応じて除湿機を使ったり、カビに栄養を与えないように拭き掃除したりするのも効果的です。空気の流れを良くするために、家具を壁や床にぴったりとつけないで、隙間を作ることカビの発生を抑えることができます。

梅雨に限らず一年を通じて、定期的な掃除や換気、温度・湿気の調整を行うことで、カビの発生を防ぎ、健康的な生活環境を保つようにしましょう。